

令和6年度事業報告書

1 事業実績

当協会の基本理念である、広く県民がスポーツの価値を享受し、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎを創るため、令和3年度に策定した「宮城県スポーツ協会アクションプラン」に基づき、競技力の向上・強化、生涯スポーツの推進及びスポーツ環境の整備などの各種事業を実施した。

また、県民の健康の保持・増進や、競技力向上のため新たな事業を実施するとともに、公益事業を着実に推進するため、指定管理施設の安全かつ的確な管理運営を行い、持続可能な財政基盤の確立に取り組んだ。

2 実施内容

【公益目的事業1】

1 競技スポーツ推進事業（298,995千円）

（1）競技力向上促進事業

ジュニア層の早期発掘と一貫した指導システムによるジュニアアスリートの育成を図るとともに、国民スポーツ大会等で上位成績を達成するため、加盟団体によるアスリート強化事業を実施した。

① ジュニアアスリートの発掘・育成・強化

宮城の将来を担う優れた素質を持つジュニア選手（小・中学生）を発掘し、系統的かつ継続的なプログラムにより育成を行う、みやぎ「夢・復興」ジュニアパワーアップ事業を実施した。また、将来のトップアスリートを輩出するため、各競技団体から選抜されたジュニア選手の強化を行うジュニア選手トレーニングセンター事業を実施した。

② アスリートの強化促進

競技団体の選手活動に対して支援するとともに、国民スポーツ大会において得点が期待される競技団体や女子種別に対して支援を行うほか、新規事業として県高体連が実施する強化事業に要する経費を助成した。また、国民スポーツ大会入賞など良好な成績を挙げた選手に対し報奨金を交付した。

さらに、各競技団体指導者などの資質向上、資格取得の推進、国民スポーツ大会監督等に対する研修会を行った。また、国民スポーツ大会やオリンピック・パラリンピックで国際的な活躍が見込まれる選手を発掘し、県とともに助成を行った。

また、新規事業として本協会への加盟競技団体等に対し競技力向上に資する競技用具や備品等の購入を支援した。

（2）国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会推進事業

県などの関係機関と連携し、国民スポーツ大会及び東北総合スポーツ大会への参加及び上位入賞に向けた取り組みを推進した。

① 国民スポーツ大会結団式及び報告会の実施

国民スポーツ大会の結団式を実施し、宮城県選手団の士気高揚を図った。また、国民スポーツ大会の分析結果の報告会を実施した。

- ② 国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会への選手団派遣
国民スポーツ大会及び東北総合スポーツ大会に宮城県選手団を派遣するとともに、派遣に要する経費について助成した。
- ③ 国民スポーツ大会強化指定制度
国民スポーツ大会で優秀な成績を収めるため、強化指定選手や強化指定チームを選定し、県有スポーツ施設の使用料の減免を実施した。

(3) スポーツ医科学サポート事業

スポーツドクター連絡協議会等と連携しながら選手等に対する医科学的なサポート体制の構築を図った。

① スポーツ医科学との連携

国民スポーツ大会へのスポーツドクターの派遣及びスポーツ医科学に立脚した適切なサポートを行った。また、本県のトップアスリートが各種大会で活躍できる環境づくりの一環として、国スポの事前強化練習にATを派遣し、選手のコンディショニングをサポートした。

【公益目的事業2】

2 生涯スポーツ推進事業 (32,859 千円)

(1) スポーツ普及促進事業

県民が気軽にスポーツに取り組み、健康の維持・増進を図り、豊かなスポーツライフを享受できるよう、年代に応じた生涯スポーツ事業を展開した。

① 子どものスポーツ

子どもがより一層スポーツに取り組むことができるよう、子どもを対象とした各種スポーツ教室やスポーツ大会を開催した。さらに、小学生等が日本を代表する選手・指導者から直接指導を受けるトップアスリート交流事業を実施した。

② 働く世代のスポーツ

働く世代がより一層スポーツに取り組むことができるよう、健康ウォーキング教室の開催や稽古納め・新春初げい古等を開催した。

③ 高齢者のスポーツ

高齢者がより一層スポーツに取り組むことができるよう、スポーツ大会（卓球・水泳）や武術の動きを取り入れた教室等を開催した。

④ 障がい者のスポーツ

健常者が障がい者スポーツへの理解を深め、また、障がい者のスポーツの実施率の向上を図るため障がい者スポーツ体験事業を実施した。

⑤ プロスポーツとの連携

県民が競技の楽しさをより深く体験することができるよう、プロスポーツ団体と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室を開催するとともに、プロスポーツ等の試合観戦機会を提供した。

⑥ 各種スポーツ教室・フィットネス

子どもから高齢者までライフステージに応じた運動に親しみやすいプログラムの教室を開催した。

⑦ アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進

宮城県が指定した本県ゆかりの選手である「みやぎアスリート2020」をはじめとするオリ・パラアスリートと連携し、運動遊びを通じた幼児期からの運動習慣の定着及び体力の向上・健康増進を図るとともに、パラスポーツを通じた多文化共生社会の機運醸成に取り組んだ。

⑧ 地域スポーツ・生涯スポーツ振興

全ての県民がライフステージに応じてスポーツ・レクリエーションに親しみ、豊かな県民生活のより一層の充実に資するために、県民にスポーツ・レクリエーション活動を実践する場を提供した。

(2) スポーツ指導者支援事業

県民誰もがスポーツに参加し、生涯にわたりスポーツを楽しむことができるよう、スポーツ指導者の養成及び資質向上を図った。

① スポーツ指導者の養成

幼児から大人まで各世代等を対象とした各種スポーツの指導者を養成する研修会等を開催した。また、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、学習機会の提供に要する経費を助成した。

(3) スポーツ少年団事業

生涯にわたる豊かなスポーツライフの出発点として大きな役割を担うスポーツ少年団活動の組織充実を図るため、少年団の自主性を尊重しつつ、各種事業を実施した。

① スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団活動を支える指導者やリーダーの養成事業及び各種交流大会の開催ならびに各市町村スポーツ少年団育成事業等を支援した。

3 スポーツ環境整備事業 (62,939 千円)

(1) 地域スポーツ支援事業

県内各地域のスポーツ活動の活性化を図るため、地域スポーツの担い手の育成・支援を行った。

① 地域スポーツ団体の支援

市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供を行ったほか、市町村体育・スポーツ協会の運営上の課題解決や相互の情報交換を促進するため、市町村体育・スポーツ協会全体研修会事業を実施した。また、総合型地域スポーツクラブの普及促進や設立準備のための支援を行った。

また、東京2020大会ボランティアなどの人材資源を活用して、スポーツボランティアへの育成支援等を行うとともに、関係団体と連携し東京2020オリンピック・サッカー競技開催記念事業を実施した。

② 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

みやぎ広域スポーツセンター事業を受託し、未設置市町村への啓発・相談活動、各種講習会の開催やクラブ間のネットワーク強化、広報活動を実施するとともに、クラブ設立準備に対する財政的・技術的な支援を実施した。

また、都道府県のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自主的な運営促進に向けた支援や総合型地域スポーツクラブの登録認証制度を運営する中間支援組織の充実を図るとともに、新規事業としてクラブ活動補助事業を実施し、連絡協議会に登録したクラブの持続可能な運営に向けた支援を行った。

(2) 施設利用促進事業

管理施設等を活用した自主事業を行い、施設の利用促進と周知を図った。

① 施設の利用促進

スポーツ及びレクリエーションの拠点施設であるグランディ・21の各施設を会場に、親子をはじめとした幅広い世代を対象としたスポーツフェスティバルを開催し、気軽に利用できる身近な施設としてPRに努め、施設の利用促進を図った。また、自転車競技を普及促進するため自転車競技場利活用事業を実施した。

また、第二総合運動場においては、文武両道の視点に立って日本の伝統文化である書道を普及奨励し、武道館を身近に利用していただくため、武道利用者以外の県民に武道館を無料開放する武道館スポーツデーを開催した。

(3) スポーツ情報提供事業

ホームページやソーシャルネットワーク、広告媒体を活用したスポーツ情報提供を行った。

① 広報・スポーツ情報の提供

ホームページや各種広告媒体を積極的に活用し、スポーツに関する各種情報を提供するとともに、施設内へ季節装飾（七夕飾り・イルミネーション等）を行い、スポーツ観光の一助と利用者サービスの向上を図った。

また、新規事業としてスタジアム年表を作成掲示し、過去の実績等の周知・広報を行った。

② チーム宮城のブランド力の向上

本県スポーツ選手の活躍（国スポ・東北総スポ含む）等をホームページや各種広告媒体や施設ロビーでの成績掲示等において情報発信し、スポーツの「する・みる・支える」気運を高め、県民の一体感を醸成し、チーム宮城のブランド力向上を図った。

(4) スポーツ活動奨励事業

① スポーツ表彰の実施

スポーツの発展やスポーツ向上に功労・功績のあった個人・団体及び国民スポーツ大会で入賞した個人・団体を表彰した。

4 施設管理・運営事業（647,633 千円）

（1）公益目的の貸与事業

指定管理者として県のスポーツ施設である宮城県総合運動公園（グランディ・21）及び宮城県第二総合運動場の設置目的に合わせて、公益目的貸与事業を実施し、一層のサービス向上・利便性向上・施設の利用者数の拡大を図るとともに、公平、平等な利用の確保を図り、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行った。

【収益目的事業1】

（2）公益目的以外の貸与事業

公のスポーツ施設における施設の設置目的以外のイベント等への貸出しを行い、施設の利活用及び施設利用者数の拡大を図るとともに、安定的な収入を確保し、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行った。

【その他の事業】

5 その他目的を達成するために必要な事業（56,490 千円）

（1）宮城県自転車競技場管理運営等事業

① 宮城県自転車競技場管理運営事業

宮城県自転車競技場の管理運営を行った。

① スポーツ安全協会受託事業

スポーツ活動等の普及奨励及び安全指導に関する業務、スポーツ安全保険の普及に関する業務を受託した。

② 自動販売機管理運営事業

施設利用者の利便性向上のために自動販売機の管理運営を行った。

令和6年度事業報告

【宮城県総合運動公園】

【公益目的事業1】

1 競技スポーツ推進事業

(1) 競技力向上促進事業（9事業）

①ジュニアアスリートの発掘・育成・強化

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
ジュニアスポーツ パワーアップ事業	①育成プログラム/9・10期生:年4回 11・12期生:年8回 ②競技体験プログラム/12期生:14競技 ③競技選択プログラム/9・10・11期生 15競技16種目 ④研修プログラム/修了生:年1回 ⑤研修プログラム/スキルアップ講会: 年3回 ⑥第13期生選考測定会/107名 ⑦スポーツ体験会/15競技・183名	小学5年生 ～中学2年 生	1,130人	671人
ジュニア選手トレー ニングセンター事業	競技団体と連携し、ジュニア選手の早期発掘と選抜選手による練習会、合宿、遠征等を実施した。	加 盟 競 技 団体 小・中学生	16競技 団体	16競技 団体

②アスリートの強化促進

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
【拡充】 競技団体等強化事業	加盟競技団体が実施する練習会、合宿・遠征等に要する経費を助成した。	加 盟 競 技 団体等	56競技 団体等	55競技 団体
短期特別強化事業	次年度の国スポにおいて、得点が期待できる競技団体に対し、補助金を交付した。	国スポ正式 競技41競 技団体	16競技 団体程度	26競技 団体
女子強化事業	次年度の国スポにおいて、得点が期待できる女子種別に対し、補助金を交付した。	国スポ正式 競技41競 技団体	16競技 団体程度	22競技 団体
国スポ強化奨励事業	国スポ入賞など良好な成績を上げた選手に対し、競技団体を通じて奨励費を交付した。	国スポ参加 選手	国スポ正 式競技41 競技団体	22競技 団体
指導者育成対策事業	指導力強化または上位の指導者資格取得、女性指導者の増加に向けた講習会への参加を支援し、全国レベルの競技者を指導できる指導者を育成した。	各競技団体 指導者	41競技 団体 ・80人	23競技 団体 ・26人
次世代みやぎアスリ ート育成事業	国スポやオリンピック・パラリンピックで国際的な活躍が見込まれる選手を選抜し、補助金を交付した。	各競技団体 選手	20人	26人

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
【新規】 競技団体競技用具 等整備支援事業	競技スポーツの競技力向上に資する競技用具や備品等の購入を支援した。	加盟競技 団体	2～3 競技団体	2 競技 団体

（２）国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会推進事業（５事業）

①国民スポーツ大会結団式および報告会の実施

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民スポーツ大会 結団式	実施日：令和 6 年 9 月 12 日 会場：県庁ロビー他	国 ス ポ 大 会 宮 城 県 選 手 団（監 督、選手、 本部役員）	100 人	177 人
国民スポーツ大会 報告会	実施日：令和 6 年 11 月 15 日 会場：メトロポリタン仙台	加 盟 競 技 団 体	50 人	77 人

②国民スポーツ大会・東北総合スポーツ大会への選手団派遣

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民スポーツ大会 事業	①国スポ宮城県予選会に係る経費を助成した。 ②国スポ参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送に要する経費や選手団が着用するユニフォームの購入経費の一部と加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成した。	国 ス ポ 大 会 宮 城 県 選 手 団（監 督、選手、 本部役員）	6,470 人	8,888 人
東北総合スポーツ 大会事業	東北総スポ参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送の経費を助成した。選手団が加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成した。	東 北 総 ス ポ 宮 城 県 選 手 団 （監督、選 手、本部役 員）	970 人	1,001 人

③国民スポーツ大会強化指定制度

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民スポーツ大会 強化指定制度	強化指定選手の選定と県有施設（グランディ・21、第二総合運動場等）の減免制度を実施し、競技団体の強化事業を支援した。	加 盟 競 技 団 体	40 人	65 人

（３）スポーツ医科学サポート事業（２事業）

①スポーツ医科学との連携

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
アンチ・ドーピング 教育啓発研修会事業	国スポに参加する選手・監督を対象として、禁止薬物に関する知識とドーピング検査についての知識を高めるため、動画視聴による教育を行った。 実施日：令和 6 年 4 月 1 日～	国 体 参 加 監 督・選手	200 人	615 人

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ医科学講師派遣事業	本県のトップアスリートが各種大会で活躍できる環境づくりの一環として、国民スポーツ大会の事前練習等にＡＴを派遣し競技力の向上をサポートした。	加盟競技団体	３競技団体	２競技団体

【公益目的事業２】

２ 生涯スポーツ推進事業

（１）スポーツ普及促進事業（１１事業）

① 子どものスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
トップアスリート交流事業	日本を代表する選手の指導の下で技術向上を図るとともに、世界を目指す夢と希望を与え、競技の活性化を図った。 実施日：水泳 令和６年４月２０日	小学生	６０人	３０人

② 働く世代のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
健康ウォーキング教室	グランディ・２１のウォーキングコースを活用し、楽しく継続できるウォーキングの取り組みを学び、生活習慣病の予防と健康増進を図った。 実施日：令和６年１０月１９日	県民全般	３０人	８人

③ 高齢者のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
グランディ・２１スポーツ大会（ラージボール卓球・マスタートーズ水泳）	各年代の県民がスポーツに参加する機会を提供し、競技活動施設として施設の利活用を図った。 実施日：①卓球 令和６年９月４日 ②水泳 令和６年１０月２７日	高齢者	３５０人	①２０２名 ②７８名

④ 障がい者のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
障がい者スポーツ体験事業	関係団体と連携し、施設無料開放事業で障がい者スポーツの体験コーナーを設置し障がい者スポーツの理解促進を図った。また、県内の特別支援学校に通学している方を対象に障害者スポーツ体験会を開催した。 実施日：①体験会 令和６年１０月４日 ②体験コーナー 令和６年１０月１９日・２０日	県民全般	３５０人	①３５人 ②６０２名

⑤ プロスポーツとの連携

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
ベガルタ仙台・マイナビ仙台レディース親子サッカー教室	ベガルタ仙台と連携し、コーチ等によるサッカー教室を開催した。 実施日：令和6年11月23日	親子	120人	72人
仙台 89ers バスケットボール教室	仙台 89ers と連携し、プロスポーツ選手、コーチによるスポーツ教室を開催した。 実施日：令和6年7月26日	小学生	90人	62人
リガーレ仙台バレーボール教室	リガーレ仙台と連携し、プロスポーツ選手、コーチによるバレーボール教室を開催した。 実施日：令和6年8月10日	小学生	60人	56人
【拡充】 スポーツ観戦機会提供事業	スポーツの楽しさや感動を実感してもらうよう、県内のプロチームの試合観戦機会を提供した。 実施日： ①マイナビ仙台 令和6年9月15日 ②ベガルタ仙台 令和6年11月10日 ③ヴェルディ仙台 令和6年11月24日 ④仙台 89ERS 令和6年12月1日 ⑤リガーレ仙台 令和7年2月9日	県民全般	530人	502人

⑥ 各種スポーツ教室・フィットネス

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
各種スポーツ教室・フィットネス等開催事業	子どもから高齢者までの全世代が運動に親しみやすいプログラムの教室を開催した。 ①スクール事業（スイミング、体操、チアダンス、テニス、ソフトテニス、健泳塾、健康運動） ②フィットネス事業（フィットネス会員、ナイト&ホリデー会員、マスターズ会員）	県民全般	52,000人	58,806人

⑦ アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進事業	オリ・パラアスリートと連携し、運動遊びを通じた幼児期からの運動習慣の定着及び体力の向上・健康増進を図るとともに、パラスポーツを通じた多文化共生社会の機運醸成に取り組んだ。 ①ブラインドサッカー 令和6年11月4日 ②卓球 令和6年12月22日 ③柔道 令和7年1月13日	県民全般	300人	346名

⑧ 地域スポーツ・生涯スポーツ振興

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
みやぎスポーツ DAY 2024～ともしつな がる、スポーツで～	全ての県民がライフステージに応じてスポーツ・レクリエーションに親しみ、豊かな県民生活のより一層の充実に資するために、県民にスポーツ・レクリエーション活動を実践する場を提供した。 実施日：令和6年9月23日	県民全般	3,000 人	4,928 人

（2）スポーツ指導者支援事業（3事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
公認スポーツ指導者 養成講習会	地域でのスポーツ活動やスポーツ教室などで競技別の指導にあたるスポーツ指導者等を養成する講習会を開催した。 実施日：①令和6年9月28日～10月5日 ②令和6年11月16日～30日 実施競技：①軟式野球 ②バレーボール	一般指導者	60 人	93 人
スポーツ指導者研修会 事業	日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格更新研修会を開催した。 実施日：①令和6年6月30日 ②令和6年10月27日 ③令和7年1月22日 ④令和7年2月22日	公認スポーツ指導者	210 人	287 人
スポーツ指導者協議会 事業	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者相互の連携と資質向上を図るため、学習機会の提供に要する経費を助成した。	公認スポーツ指導者	1 団体	1 団体

（3）スポーツ少年団事業（1事業）

①スポーツ少年団の育成

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ少年団事業	スポーツ少年団の登録手続きや指導者・リーダーの養成、交流大会実施等の支援を行った。	満3歳以上	23,300 人	25,250 人 (団員・指導者・役員・スタッフ数)

3 スポーツ環境整備事業

（1）地域スポーツ支援事業（9事業）

①地域スポーツ団体の支援

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ施設 ネットワーク事業	日本スポーツ施設協会に加盟している公共体育・スポーツ施設へ日本スポーツ施設協会等からの情報を提供した。また、スポーツ施設研究協議大会等へ参加や日本スポーツ施設協会公認資格の取得を行い、職員の資質向上を図った。	加盟団体等	35 団体	35 団体

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
市町村体育・スポーツ協会全体研修会事業	市町村体育・スポーツ協会を対象に研修会を開催した。 実施日：令和7年1月30日	市町村体育・スポーツ協会	35 市町村体育・スポーツ協会	43 人
地域スポーツクラブ普及促進事業	「総合型地域スポーツクラブ」の普及促進のため、市町村体育・スポーツ協会が実施する事業経費を助成した。	市町村体育・スポーツ協会	20 市区町村体育・スポーツ協会	18 市区町村体育・スポーツ協会
総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業	総合型地域スポーツクラブを設立するため、準備委員会を立ち上げようとしている市町村体育・スポーツ協会に対して助成した。	市町村・総合型クラブ	2 市町村体育・スポーツ協会	2 市町村体育・スポーツ協会
ボランティア支援事業	スポーツボランティアの育成と普及拡大を推進するとともに活動を支援した。	県民全般	100 人	83 人
東京オリンピック開催記念事業	東京オリンピックサッカー競技開催会場のレガシーとして、記念事業等を実施した。 実施日：令和6年6月15日・16日 会場：女川スタジアム ※県主催事業への協賛	県民全般	150 人	106 人

②総合型地域スポーツクラブの育成・支援

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
みやぎ広域スポーツセンター運營業務 委託事業	「宮城県スポーツ推進計画」に基づき、県内全市町村に総合型地域クラブが設立されるよう支援するとともに、総合型地域クラブ等に対して、地域スポーツ活動推進のための支援を行った。	市町村総合型クラブ	—	—
中間支援組織運営事業	県内のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自立的な運営促進に向けた支援や、登録認証制度を運営する中間支援組織を整備した。	総合型クラブ	29 登録クラブ	29 登録クラブ
【新規】総合型地域スポーツクラブ活動補助事業	総合型地域スポーツクラブ連絡協議会に登録したクラブの持続可能な運営に向けた支援を行った。	総合型クラブ	29 登録クラブ	27 登録クラブ

(2) 施設利用促進事業（2事業）

①施設の利用促進

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツフェスティバル開催事業	宮城県のスポーツ及びレクリエーションの拠点施設であるグランディ・21の各施設を会場に親子で楽しめるイベントを開催し、県民が気軽に運動を楽しめるようスポーツ参加機会を提供した。 実施日：①令和6年5月5日 ②令和6年10月19日・20日	県民全般	3,000人	①2,355人 ②4,257人
自転車競技場利活用事業	自転車競技場を県内に広くアピールし、自然環境への配慮と健康増進を図るとともに、自転車競技の普及を図った。 実施日：令和6年6月16日	県民全般	150人	200人

(3) スポーツ情報提供事業（4事業）

①広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載等を行った。 (仙台空港駅に施設 PR 広告看板を掲出等)	県民全般	—	—
施設PR事業	施設内への季節装飾や各種広報媒体を活用した施設のPRを行った。 ①季節装飾（実施期間） ・桜ライトアップ（4月1日～24日） ・七夕装飾（7月9日～8月8日） ・クリスマス装飾（12月1日～25日） ・プール前LEDイルミネーション（12月1日～1月31日） ②グランディ・21グッズの作成 ③広告宣伝 ・河北新報広告掲載（24回） ・河北ウィークリー広告掲載等（10回）	県民全般	—	—
【新規】 宮城スタジアム年表作成事業	宮城スタジアムの歴史（あゆみ）を紹介する年表を作成し、過去の実績等の周知・広報を行い、東北最大のスポーツ施設である宮城スタジアムの価値を高めた。	県民全般	—	—

① チーム宮城のブランド力の向上

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツプロモーション事業	本県スポーツ選手の活躍（国スポ・東北総スポ）等をホームページ、各種広告媒体や施設ロビーでの成績掲示等において情報発信するとともに応援グッズ等を作成して、スポーツの「する・みる・支える」気運を高め、県民の一体感を醸成し、チーム宮城のブランド力向上を図った。	県民全般	—	—

（４）スポーツ活動奨励事業（１事業）

①スポーツ表彰の実施

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
表彰事業 （宮城県スポーツ合同表彰式）	スポーツの発展・向上に功労・功績のあった個人・団体及び国体で入賞した個人・団体を表彰した。 実施日：令和７年２月９日	県民全般	120 人 15 団体	85 人 19 団体

４ 施設管理・運営事業

（１）公益目的の貸与事業（１事業）

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行った。	県民全般	250,000 人	314,286 人

【収益目的事業１】

（２）公益目的以外の貸与事業（１事業）

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公益目的以外のコンサート・イベント等への貸出しと適切な管理・運営を行った。	県民全般	550,000 人	624,835 人

【その他の事業】

５ その他目的を達成するために必要な事業

（１）宮城県自転車競技場管理運営等事業（３事業）

事業名	内容（実施日・回数等）
① 宮城県自転車競技場管理運営事業	宮城県自転車競技場の管理運営及び施設の貸与事業を実施した。
② スポーツ安全協会受託事業	スポーツ活動等の普及奨励及び安全指導に関する業務、スポーツ安全保険の普及に関する業務を受託した。
③ 自動販売機管理運営事業	スポーツ施設利用者の利便性向上や熱中症予防対策として、自動販売機による飲料水を提供した。

宮城県総合運動公園事業数

事業区分	事業名	事業数	実績
【公益目的事業1】	競技スポーツ推進事業	16事業	16事業
【公益目的事業2】	生涯スポーツ推進事業、スポーツ環境整備事業、施設管理運営事業（公益目的の貸与事業）	32事業	32事業
【収益目的事業1】	施設管理運営事業（公益目的以外の貸与事業）	1事業	1事業
【その他の事業】	その他目的を達成するために必要な事業	3事業	3事業
	合 計	52事業	52事業

【宮城県第二総合運動場】

【公益目的事業2】

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（9事業）

①子どものスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
地方青少年なぎなた錬成大会	日本武道館派遣講師等による錬成大会を開催した。 実施日：令和6年7月6日(土)～7日(日)	小学生 ～高校生	120 人	30 人
10,000人寒げ い古	酷寒を克服してけい古に励み、逞しい体力と気力を養い、各種武道競技の一層の普及発展と、青少年の健全育成を図った。 実施日： ①剣道 令和7年1月5日(日) ②柔道 令和7年1月11日(土)～12日(日) ③なぎなた 令和7年1月19日(日)	小学生 ～高校生	270 人	579 人
子どもの体力向上事業	武道場において、スポーツに親しみながらこどもの運動能力の向上及び啓発を図った。また、親子向けの運動プログラムを実施した。 実施日： ①走り方教室 令和6年5月6日(月・休) ②運動会必勝塾 令和6年9月7日(土)	未就学児 ・小学生 ～親子	80 人	43 人
トップアスリート交流事業	日本を代表する選手・指導者の指導のもと技術向上を図るとともに、世界を目指す夢と希望を与え、競技の活性化を図った。 実施日：柔道 令和6年12月21日(土)	中学生	70 人	18 人

②働く世代のスポーツ ③高齢者のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
大人の体力向上事業	健康維持・増進を目的とし、基礎体力の向上を図る教室を開催した。 実施日： ①らくらくフィットネス 令和6年4月～令和7年3月 金曜日 全33回 ②骨・体測定会 令和6年10月23日(水)～25日(金)	一般 ・高齢者	740 人	994 人
【統合】 稽古納め・新春初げ い古	武道特有の「稽古納め」を実施し、稽古納め終了後には、利用者とともに武道館等の清掃を実施した。 実施日：令和6年12月28日(土) 令和7年1月4日(土)	一般 ・高齢者	100 人	172 人

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
天空大河	武術や格闘技の動きを取り入れ心身の鍛錬を図る教室を開催した。 実施日：令和6年4月～令和7年3月 火曜日 全30回	一般 ・高齢者	390人	410人
中国気功教室	中国武術の動きを取り入れた低負荷運動の教室を開催した。 実施日：令和6年4月～令和7年3月 水曜日 全40回	一般 ・高齢者	540人	429人
なぎなた体験会	なぎなたの競技人口の拡大を図るため、なぎなた体験会を開催した。 実施日：令和6年5月6日（月・休）	一般 ・高齢者	80人	36人

（２）スポーツ指導者支援事業（１事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
武道指導者研修会	武道指導者の専門的な知識と技術の充実を図り、資質向上を行った。 実施日： ①合気道 令和6年6月15～16日 ②なぎなた 令和6年10月26日～27日 ③弓道 令和6年11月9日～10日 ④剣道 令和6年11月16日～17日 ⑤少林寺拳法 令和7年1月25～26日	武道指導者	560人	424人

3 スポーツ環境整備事業

（２）施設利用促進事業（４事業）

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設利活用事業	県民の健康維持・増進に寄与することを目的とし、各種フィットネス教室を開催した。 実施日：令和6年4月～令和7年3月 火・木・金曜日 全136回 （ヨガ59回・バレトン33回・ズンバ32回）	県民全般	4,020人	3,507人

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
書道教室	文武両道の視点に立って日本の伝統文化である書道を普及奨励するとともに、宮城県武道館を周知し、施設の利活用を図った。 実施日：令和 6 年 5 月～令和 7 年 2 月 水曜日 3 期全 30 回 (集中特訓) 令和 6 年 10 月 19 日・20 日	県民全般	320 人	231 人
【拡充】 武道館スポーツデー	武道利用者以外の県民に武道館を無料開放し、武道館を身近に利用していただくとともに、子どもの体力向上と親子触れ合い運動の場を提供し、県民の健康増進に寄与した。 実施日：令和 6 年 5 月 6 日(月・休)	県民全般	350 人	316 人
クライミングウォール講習会	クライミングウォール利用者拡大のため、利用責任者証発行を目的とした講習会を開催した。 実施日：令和 7 年 3 月 2 日(日)	一般	10 人	3 人

(3) スポーツ情報提供事業 (1 事業)

①広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載等を行った。	県民全般	—	河北ウィークリー等広告掲載など

4 施設管理・運営事業

(1) 公益目的の貸与事業 (1 事業)

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行った。	県民全般	76,700 人	86,046 人

【収益目的事業 1】

(2) 公益目的以外の貸与事業 (1 事業)

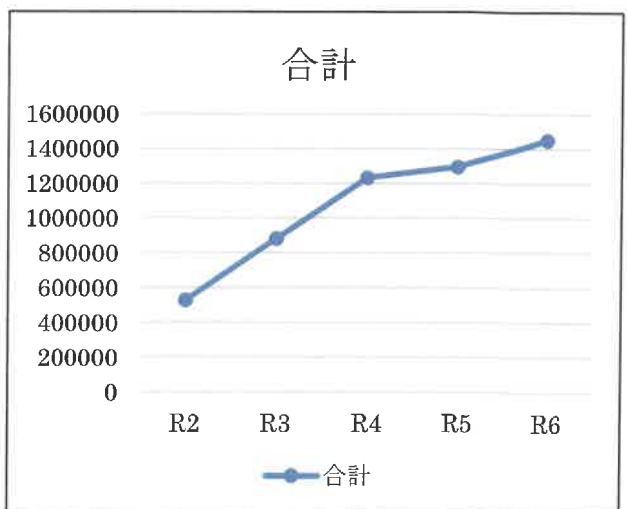
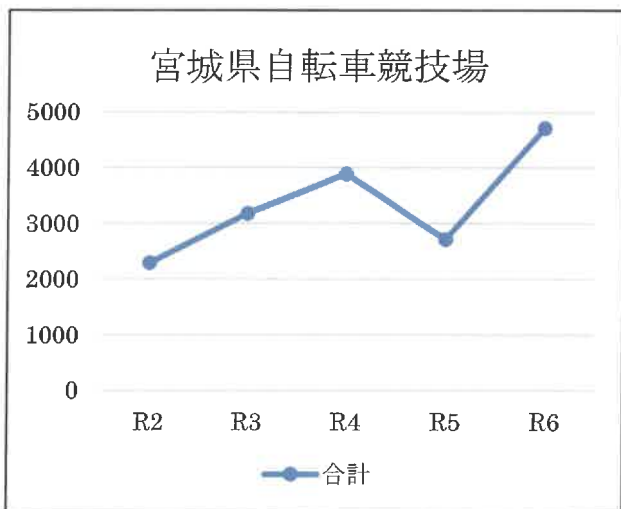
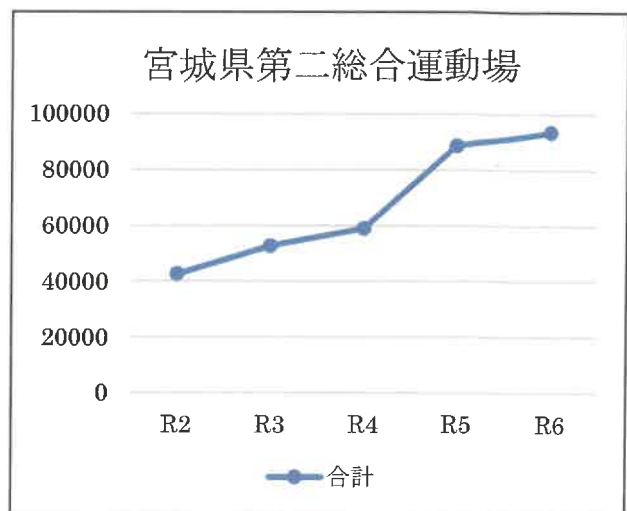
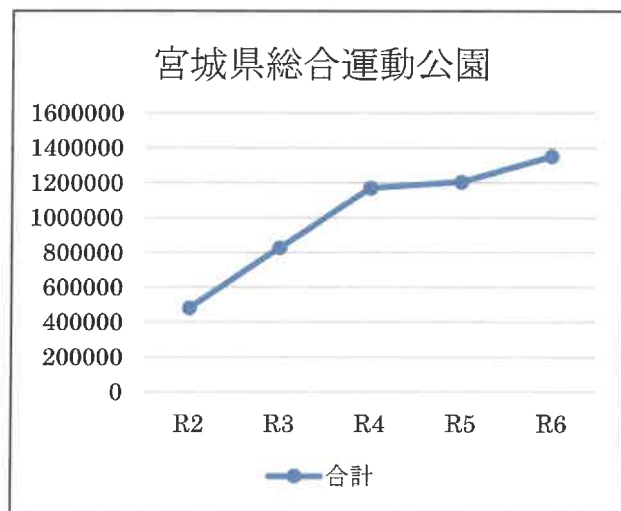
個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公益目的以外の貸出しと適切な管理・運営を行った。	県民全般	100 人	252 人

宮城県第二総合運動場事業数

事業区分	事業名	計画事業数	実績
【公益目的事業２】	生涯スポーツ推進事業、スポーツ環境整備事業、 施設管理運営事業（公益目的の貸与事業）	１６事業	１６事業
【収益目的事業１】	施設管理運営事業（公益目的以外の貸与事業）	１事業	１事業
	合 計	１７事業	１７事業

施設別利用者数

施 設 名	年 間 利 用 者 数				
	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
宮城県総合運動公園	482,316	826,913	1,170,136	1,203,680	1,352,467
宮城県第二総合運動場	42,701	52,709	58,986	88,714	93,490
宮城県自転車競技場	2,294	3,181	3,895	2,716	4,715
合 計	527,311	882,803	1,233,017	1,295,110	1,450,672



事業報告の附属明細書

1 役員等に関する事項 ※（ ）内は人数

令和6年3月31日現在 評議員（14） 理事（17） 監事（2）

令和7年3月31日現在 評議員（14） 理事（17） 監事（2）

(1) 評議員

辞任評議員

氏 名	辞 任 日	備 考
小野寺 秀樹	令和6年6月24日	

評議員（任期 就任日から令和6年度終了に関する定時評議員会終結の時まで）

氏 名	就 任 日	備 考
伊藤 哲也	令和5年6月9日	
小野 和宏	令和3年6月10日	
櫻井 やえ子	令和3年6月10日	
石川 一美	令和3年6月10日	
安野 賢吾	令和5年6月9日	
渡邊 雅司	令和3年6月10日	
松良 千廣	令和3年6月10日	
永富 良一	令和3年6月10日	
菅原 秀夫	令和6年6月24日	補充選任
猪野 信	令和3年6月10日	
草間 進	令和3年6月10日	
佐藤 幸也	令和3年6月10日	
高橋 友子	令和3年6月10日	
阿部 二三男	令和3年6月10日	

(2) 役員（理事・監事）

辞任役員

氏 名	役職	退 任 日	備 考
江間 仁志	理 事	令和6年6月24日	
鈴木 秀利	理 事	令和6年6月24日	

役員（任期 就任日から令和6年度終了に関する定時評議員会終結の時まで）

氏 名	役職	就 任 日	備 考
千田 健一	理 事	令和5年6月9日	代表理事
遠藤 信哉	理 事	令和5年6月9日	代表理事

角屋 憲正	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	専務理事
中谷 明博	理 事	令和 6 年 6 月 24 日	補充選任
鈴木 淳	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
工藤 仁司	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
服部 克弘	理 事	令和 6 年 6 月 24 日	補充選任
佐藤 敬広	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
菅沼 孝一	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
佐藤 貞二	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
遠藤 隼人	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
川村 清兒	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
郡山 孝幸	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
阿部 隆	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
小林 智美雄	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
南條 和恵	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
田名網 典子	理 事	令和 5 年 6 月 9 日	
高橋 悟	監 事	令和 5 年 6 月 9 日	
草刈 恵佐雄	監 事	令和 5 年 6 月 9 日	

2 役員会等に関する事項

(1) 理事会

会議名	開催年月日	議 事 報 告 事 項	結果
第 1 回 理事会	令和 6 年 5 月 30 日	議事 1 令和 5 年度事業報告の承認について 2 令和 5 年度計算書類の承認について 3 令和 6 年度補正予算（案）について 4 令和 6 年度定時評議員会招集の決議について 報告事項 1 会長・理事長・専務理事の職務執行状況について 2 福島県沖地震に係る各施設の災害復旧工事等について	議事 可決
第 2 回 理事会	令和 6 年 11 月 18 日	報告事項 1 令和 6 年度事業の執行状況について 2 令和 6 年度予算の執行状況について 3 宮城県総合運動公園における受水槽設備での漏電事故について 4 福島県沖地震に係る宮城スタジアムの災害復	報告 事項

		旧工事及び第 1 種公認更新工事の進捗状況について 5 会長・理事長・専務理事の職務執行状況について	
第 3 回 理事会	令和 7 年 3 月 25 日	議事 1 令和 6 年度補正予算（案）について 2 新規加盟団体の承認（案）について 3 令和 7 年度事業計画（案）について 4 令和 7 年度収入・支出予算（案）について 5 宮城県スポーツ少年団本部長等の承認（案）について 6 役員等賠償責任保険契約について 報告 1 令和 6 年度事業の執行状況について 2 会長・理事長・専務理事の職務執行状況について	議事 可決

(2) 評議員会

会議名	開催年月日	議 事 報 告 事 項	結果
定 時 評議員会	令和 6 年 6 月 24 日	議事 1 令和 5 年度計算書類の承認について 2 評議員の選任（案）について 3 理事の選任（案）について 報告事項 1 令和 5 年度事業報告について 2 令和 6 年度事業計画について 3 令和 6 年度収入・支出予算について 4 福島県沖地震に係る各施設の災害復旧工事等について	議事 可決

3 重要な職員に関する事項（令和 7 年 3 月 31 日現在）

事務局長 1 名

4 会員に関する事項

種 類		当年度末	前年度末	増減	摘要
正会員	加盟団体	92	92	0	
登録会員	スポーツ少年団	25,250	25,296	△46	
賛助会員	法人等	38	46	△8	
	個人	15	22	△7	

5 寄付に関する事項

県内ジュニア選手の競技力向上を支援する名目で寄付を受けた。

(単位：円)

寄付の目的	氏 名	申込金額	領収金額
寄付金	第33回宮城県ジュニア選手強化支援 ゴルフ大会実行委員会	200,000 円	200,000 円